

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2014年1月～2019年12月に十二指腸下行部を含む腸管へ十二指腸ステントを新規で留置した方			
② 研究課題名	十二指腸ステント留置による胆管炎・膵炎(乳頭圧迫症状)を生じるリスク因子に関する研究			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2023年3月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	金子淳一	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	金子淳一	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテの情報			
⑧ 目的	十二指腸ステント(DS)留置は十二指腸閉塞の症状改善に有効な治療法です。偶発症として胆管炎・膵炎があり、発症すると致死的になる可能性があります。このDS留置後の胆管炎・膵炎に関して十分検討がされておらず、どのような患者に発症しやすいかなどの情報は分かっていません。今回の目的はDS留置後の胆管炎・膵炎のリスク因子を検討することです。			
⑨ 方法	対象患者の患者背景を調査します。患者背景は、年齢、性別、疾患、PS、食事摂取状況、経乳頭ステントの有無、乳頭部がん浸潤、留置したDSに関して調査します。続いて、DS留置後胆管炎・膵炎の発症頻度、重症度、治療法、院内死亡の有無などを調査します。以上のデータを統計学的に解析し、DS留置後の胆管炎・膵炎のリスク因子を明らかにします。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年2月14日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。